



## 2022年12月期 第2四半期決算短信〔IFRS〕（連結）

2022年7月29日

上場会社名 ナブテスコ株式会社 上場取引所 東  
 コード番号 6268 URL http://www.nabtesco.com  
 代表者（役職名） 代表取締役（氏名） 木村 和正  
 問合せ先責任者（役職名） コーポレート・コミュニケーション部長（氏名） 峯岸 康（TEL）03-5213-1134  
 四半期報告書提出予定日 2022年8月9日 配当支払開始予定日 2022年8月31日  
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有  
 四半期決算説明会開催の有無 : 有（機関投資家・アナリスト向け）

（表示単位未満四捨五入）

## 1. 2022年12月期第2四半期の連結業績（2022年1月1日～2022年6月30日）

## （1）連結経営成績（累計）

（％表示は、対前年同四半期増減率）

	売上高		営業利益		税引前 四半期利益		四半期利益		親会社の所有者に 帰属する四半期利益		四半期包括利益 合計額	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2022年12月期第2四半期	142,195	△2.4	7,886	△46.0	△5,674	—	△4,248	—	△5,106	—	5,887	△92.0
2021年12月期第2四半期	145,708	6.8	14,613	6.9	108,465	638.2	69,903	564.8	68,056	624.6	73,644	741.3
	基本的1株当たり 四半期利益				希薄化後1株当たり 四半期利益							
	円 銭		円 銭		円 銭		円 銭		円 銭		円 銭	
2022年12月期第2四半期	△42.56		△42.56		△42.56		△42.56		△42.56		△42.56	
2021年12月期第2四半期	556.45		556.45		556.45		556.45		556.45		556.45	

## （2）連結財政状態

	資産合計	資本合計	親会社の所有者に 帰属する持分	親会社所有者 帰属持分比率
	百万円	百万円	百万円	%
2022年12月期第2四半期	465,623	253,287	239,033	51.3
2021年12月期	481,718	254,995	239,910	49.8

## 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2021年12月期	—	38.00	—	39.00	77.00
2022年12月期	—	39.00	—	—	—
2022年12月期(予想)	—	—	—	39.00	78.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

## 3. 2022年12月期の連結業績予想（2022年1月1日～2022年12月31日）

（％表示は、対前期増減率）

	売上高		営業利益		税引前利益		親会社の所有者に 帰属する当期利益		基本的1株当たり 当期利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	310,000	3.4	26,000	△13.4	35,000	△65.7	23,400	△63.9	195.02

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

上記の連結業績予想において「税引前利益」及び「親会社の所有者に帰属する当期利益」の対前年同期増減率が大幅に変動しているのは、前期（2021年12月期）に株式会社ハーモニック・ドライブ・システムズ（以下、ハーモニック社という）の持分法適用除外に伴う評価益等を計上したことによります。なお、添付資料16ページ「2. 要約四半期連結財務諸表及び主な注記（5）要約四半期連結財務諸表に関する注記事項3. 重要な後発事象」に記載のとおり、ハーモニック社株式の一部売却完了に伴う金融収益49億円を織込んでいます。

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無  
(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)  
新規 0社(社名) 、除外 0社(社名)

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更

- ① IFRSにより要求される会計方針の変更 : 無  
② ①以外の会計方針の変更 : 無  
③ 会計上の見積りの変更 : 無

(3) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	2022年12月期2Q	121,064,099株	2021年12月期	121,064,099株
② 期末自己株式数	2022年12月期2Q	1,058,135株	2021年12月期	1,091,211株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	2022年12月期2Q	119,990,894株	2021年12月期2Q	122,304,411株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

- 本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する主旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。  
業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については添付資料6ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3)連結業績予想等の将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	4
(3) 連結業績予想等の将来予測情報に関する説明	6
2. 要約四半期連結財務諸表及び主な注記	7
(1) 要約四半期連結財政状態計算書	7
(2) 要約四半期連結損益計算書及び要約四半期連結包括利益計算書	9
(3) 要約四半期連結持分変動計算書	11
(4) 要約四半期連結キャッシュ・フロー計算書	13
(5) 要約四半期連結財務諸表に関する注記事項	14
3. 補足情報	17
(1) セグメント別受注残高	17

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

## (1) 経営成績に関する説明

当社グループの当第2四半期連結累計期間の業績は、精密減速機において産業用ロボット向けの高い需要が継続しましたが、建設機械向け油圧機器においては中国での需要が大幅に減少したことに加え、上海市の都市封鎖（ロックダウン）により中国子会社の操業が一時停止したこと等により、売上高は142,195百万円となりました。営業利益については売上高の減少に加え、原材料価格及び物流費の高騰等の影響を受け、7,886百万円となりました。また、株式会社ハーモニック・ドライブ・システムズ（以下、ハーモニック社という）の株価変動に伴う評価損を計上したことにより、税引前四半期損失は5,674百万円となりました。親会社の所有者に帰属する四半期損失は5,106百万円となりました。

## ① 受注高、売上高、営業利益

当第2四半期連結累計期間の受注高は、前年同期比16,577百万円（10.8%）増加し169,986百万円となりました。売上高は、前年同期比3,513百万円（△2.4%）減少し142,195百万円となり、営業利益は、前年同期比6,727百万円（△46.0%）減少し7,886百万円となりました。売上高営業利益率は5.5%となりました。

セグメント別概況は次のとおりです。

## 【受注高】

(単位：百万円)

	前第2四半期 連結累計期間 (自 2021年1月1日 至 2021年6月30日)	当第2四半期 連結累計期間 (自 2022年1月1日 至 2022年6月30日)	増減率 (%)
コンポーネントソリューション事業	76,386	75,299	△1.4
トランスポートソリューション事業	29,914	37,011	23.7
アクセシビリティソリューション事業	36,620	47,345	29.3
その他	10,489	10,331	△1.5
合計	153,409	169,986	10.8

## 【売上高】

(単位：百万円)

	前第2四半期 連結累計期間 (自 2021年1月1日 至 2021年6月30日)	当第2四半期 連結累計期間 (自 2022年1月1日 至 2022年6月30日)	増減率 (%)
コンポーネントソリューション事業	68,946	64,722	△6.1
トランスポートソリューション事業	32,624	31,124	△4.6
アクセシビリティソリューション事業	35,940	39,548	10.0
その他	8,198	6,801	△17.0
合計	145,708	142,195	△2.4

## 【営業利益】

(単位：百万円)

	前第2四半期 連結累計期間 (自 2021年1月1日 至 2021年6月30日)	当第2四半期 連結累計期間 (自 2022年1月1日 至 2022年6月30日)	増減率 (%)
コンポーネントソリューション事業	12,097	7,204	△40.4
トランスポートソリューション事業	2,577	2,012	△21.9
アクセシビリティソリューション事業	3,783	2,829	△25.2
その他	1,011	67	△93.4
全社または消去	△4,855	△4,225	—
合計	14,613	7,886	△46.0

## 【コンポーネントソリューション事業】

コンポーネントソリューション事業の受注高は、前年同期比1,087百万円（△1.4%）減少し75,299百万円となりました。売上高は、同4,224百万円（△6.1%）減少し64,722百万円、営業利益は、同4,893百万円（△40.4%）減少し7,204百万円となりました。

精密減速機は、産業用ロボットや工作機械、半導体製造装置向けが好調であったことに加え、EV用リチウムイオン電池製造装置向け等でも高い需要があったことから、売上高は前年同期比で増加となりました。

建設機械向け油圧機器は、中国市場において需要が大幅に減少したことに加え、上海市のロックダウンにより中国子会社の操業が一時停止したことにより、売上高は前年同期比で減少となりました。

## 【トランスポートソリューション事業】

トランスポートソリューション事業の受注高は、前年同期比7,097百万円（23.7%）増加し37,011百万円となりました。売上高は、同1,500百万円（△4.6%）減少し31,124百万円、営業利益は、同566百万円（△21.9%）減少し2,012百万円となりました。

鉄道車両用機器は、MRO（Maintenance, Repair, Overhaul）は堅調に推移したものの、国内及び海外市場において新車向け需要が低迷し、売上高は前年同期比で減少となりました。

航空機器は、民間航空機向けでは需要は回復基調となったものの、防衛省向けの調達品納入遅延等により、売上高は前年同期比で減少となりました。

商用車用機器は、顧客の生産調整による減産の影響を受けたものの、東南アジア市場の回復により、売上高は前年同期並みとなりました。

船用機器は、上海市のロックダウンの影響があったものの、造船・海運市場の高い需要により、売上高は前年同期並みとなりました。

## 【アクセシビリティソリューション事業】

アクセシビリティソリューション事業の受注高は、前年同期比10,725百万円（29.3%）増加し47,345百万円となりました。売上高は、同3,608百万円（10.0%）増加し39,548百万円、営業利益は、同954百万円（△25.2%）減少し2,829百万円となりました。

自動ドア事業は、国内・海外ともに堅調に推移し、売上高は前年同期比で増加となりました。

## 【その他】

その他の受注高は、前年同期比158百万円（△1.5%）減少し10,331百万円となりました。売上高は、同1,397百万円（△17.0%）減少し6,801百万円、営業利益は、同945百万円（△93.4%）減少し67百万円となりました。

包装機は、製品売上・MROともに電子部品等の調達品納入遅延が継続したことにより、売上高は前年同期比で減少となりました。

(参考) 地域ごとの情報

## 【売上高】

(単位：百万円)

	前第2四半期 連結累計期間 (自 2021年1月1日 至 2021年6月30日)	当第2四半期 連結累計期間 (自 2022年1月1日 至 2022年6月30日)	増減率 (%)
日本	78,517	77,021	△1.9
中国	31,535	21,940	△30.4
その他アジア	8,172	9,453	15.7
北米	7,651	9,834	28.5
ヨーロッパ	19,016	21,807	14.7
その他地域	818	2,140	161.4
合計	145,708	142,195	△2.4

(注) 売上高は顧客の所在地を基礎とし、国又は地域に分類しています。

## ② 税引前四半期損失

金融費用において、ハーモニック社の株価変動に伴う評価損16,580百万円を計上したこと等により、税引前四半期損失は5,674百万円（前年同期は税引前四半期利益108,465百万円）となりました。

また、前年同期比減益となった主な要因は前年同期においてハーモニック社の持分法適用除外に伴う評価益（金融収益）125,107百万円を計上していたこと、及び同社の株価変動に伴う評価損（金融費用）が前年同期比14,748百万円減少したことによります。

## ③ 親会社の所有者に帰属する四半期損失

以上の結果、法人所得税費用△1,426百万円、及び非支配持分に帰属する四半期利益858百万円を差引いた親会社の所有者に帰属する四半期損失は5,106百万円（前年同期は親会社の所有者に帰属する四半期利益68,056百万円）となりました。

また、基本的1株当たり四半期損失は42.56円（前年同期は基本的1株当たり四半期利益556.45円）となりました。

## (2) 財政状態に関する説明

## ① 資産、負債及び資本の状況

(単位：百万円)

	前連結会計年度末 (2021年12月31日)	当第2四半期 連結会計期間末 (2022年6月30日)	増減額
資産	481,718	465,623	△16,095
負債	226,723	212,336	△14,387
資本	254,995	253,287	△1,708

## 【資産】

当第2四半期連結会計期間末の流動資産は272,923百万円、非流動資産は192,699百万円であり、その結果、資産合計は465,623百万円と前連結会計年度末比16,095百万円の減少となりました。主な増加要因は、棚卸資産の増加11,256百万円です。主な減少要因は、現金及び現金同等物の減少6,084百万円、営業債権の減少10,010百万円、ハーモニック社の株価変動に伴う資産の減少16,580百万円（売却目的で保有する資産の減少8,290百万円、及びその他の金融資産の減少8,290百万円）です。

## 【負債】

当第2四半期連結会計期間末の流動負債は179,737百万円、非流動負債は32,599百万円であり、その結果、負債合計は212,336百万円と前連結会計年度末比14,387百万円の減少となりました。主な減少要因は、未払法人所得税の減少17,285百万円です。

## 【資本】

当第2四半期連結会計期間末の資本合計は253,287百万円となりました。親会社の所有者に帰属する持分合計は239,033百万円と前連結会計年度末比878百万円の減少となりました。主な増加要因は、在外営業活動体の換算差額の増加8,682百万円等によるその他の資本の構成要素の増加8,795百万円です。主な減少要因は、親会社の所有者に帰属する四半期損失5,106百万円、及び配当4,692百万円等による利益剰余金の減少です。

## ② キャッシュ・フローの状況

(単位：百万円)

	前第2四半期 連結累計期間 (自 2021年1月1日 至 2021年6月30日)	当第2四半期 連結累計期間 (自 2022年1月1日 至 2022年6月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー	26,633	1,096
投資活動によるキャッシュ・フロー	65,775	△901
フリーキャッシュ・フロー	92,409	196
財務活動によるキャッシュ・フロー	△43,523	△10,297

当第2四半期連結会計期間末における現金及び現金同等物(以下、「資金」という)は、営業活動により獲得した資金を、主に設備投資、及び配当金の支払に充てた結果、106,687百万円と前連結会計年度末比6,084百万円の減少となりました。

## 【営業活動によるキャッシュ・フロー】

当第2四半期連結累計期間における営業活動によるキャッシュ・フローは1,096百万円の資金の増加となりました。主な増加要因は、減価償却費及び償却費、営業債権の減少によるものです。一方、主な減少要因は、棚卸資産の増加、及び法人所得税の支払によるものです。

## 【投資活動によるキャッシュ・フロー】

当第2四半期連結累計期間における投資活動によるキャッシュ・フローは901百万円の資金の減少となりました。主な減少要因は、有形固定資産及び無形資産の取得による支出によるものです。一方、主な増加要因は、敷金及び保証金の回収による収入によるものです。

## 【財務活動によるキャッシュ・フロー】

当第2四半期連結累計期間における財務活動によるキャッシュ・フローは10,297百万円の資金の減少となりました。主な減少要因は、配当金の支払です。

## (3) 連結業績予想等の将来予測情報に関する説明

2022年12月期第2四半期連結累計期間の業績及び今後の動向等を踏まえ、2022年2月10日に公表しました2022年12月期通期の業績予想を修正することとしました。

詳細につきましては、2022年7月29日発表の「2022年12月期 第2四半期連結累計期間の業績予想値と実績値の差異並びに通期連結業績予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。

なお、2022年2月10日に公表しました連結業績予想との差異は以下のとおりです。

## 2022年12月期通期 連結業績予想数値の修正(2022年1月1日～2022年12月31日)

	売上高	営業利益	税引前利益	親会社の所有者に 帰属する当期利益	基本的1株当たり 当期利益	
	百万円	百万円	百万円	百万円	円	銭
前回発表予想(A) (2022年2月10日発表)	320,000	33,000	35,000	23,400	194	57
今回修正予想(B)	310,000	26,000	35,000	23,400	195	2
増減額 (B-A)	△10,000	△7,000	—	—	—	—
増減率 (%)	△3.1	△21.2	—	—	—	—
(ご参考) 前期実績	299,802	30,017	101,966	64,818	534	67

## (セグメント情報)

## ① 売上高

(単位：百万円)

	コンポーネント ソリューション	トランスポート ソリューション	アクセシビリティ ソリューション	その他	全社又は消去	計
前回発表予想(A) (2022年2月10日発表)	151,800	73,200	73,300	21,700	—	320,000
今回修正予想(B)	145,000	71,700	74,100	19,200	—	310,000
増減額 (B-A)	△6,800	△1,500	800	△2,500	—	△10,000
増減率 (%)	△4.5	△2.0	1.1	△11.5	—	△3.1
(ご参考) 前期実績	138,130	67,744	75,108	18,820	—	299,802

## ② 営業利益

(単位：百万円)

	コンポーネント ソリューション	トランスポート ソリューション	アクセシビリティ ソリューション	その他	全社又は消去	計
前回発表予想(A) (2022年2月10日発表)	26,400	6,600	7,100	2,900	△10,000	33,000
今回修正予想(B)	22,600	5,800	5,400	2,100	△9,900	26,000
増減額 (B-A)	△3,800	△800	△1,700	△800	100	△7,000
増減率 (%)	△14.4	△12.1	△23.9	△27.6	—	△21.2
(ご参考) 前期実績	22,903	5,617	7,642	2,736	△8,882	30,017



## 2. 要約四半期連結財務諸表及び主な注記

## (1) 要約四半期連結財政状態計算書

(単位：百万円)

	注記 番号	前連結会計年度 (2021年12月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2022年6月30日)
資産			
流動資産			
現金及び現金同等物		112,771	106,687
営業債権		74,957	64,947
契約資産		2,065	3,797
その他の債権		1,300	1,167
棚卸資産		41,880	53,136
その他の金融資産		7,821	3,034
その他の流動資産		3,588	3,927
小計		244,382	236,695
売却目的で保有する資産		44,519	36,229
流動資産合計		288,900	272,923
非流動資産			
有形固定資産		89,020	91,508
無形資産		4,251	5,079
使用権資産		8,877	10,468
のれん		16,184	17,849
投資不動産		2,162	2,133
持分法で会計処理されている投資		15,475	16,128
その他の金融資産		53,860	46,143
繰延税金資産		1,997	2,278
その他の非流動資産		992	1,113
非流動資産合計		192,818	192,699
資産合計		481,718	465,623

(単位：百万円)

	注記 番号	前連結会計年度 (2021年12月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2022年6月30日)
負債及び資本			
負債			
流動負債			
営業債務		51,974	53,540
契約負債		5,704	8,476
借入金		14,690	14,030
その他の債務		10,776	12,869
未払法人所得税		19,788	2,503
引当金		1,206	1,403
リース負債		2,158	2,558
その他の金融負債		77,878	77,961
その他の流動負債		7,139	6,396
流動負債合計		191,315	179,737
非流動負債			
借入金		2,897	3,213
リース負債		7,575	8,827
退職給付に係る負債		9,079	9,094
繰延税金負債		13,922	9,250
その他の非流動負債		1,936	2,215
非流動負債合計		35,408	32,599
負債合計		226,723	212,336
資本			
資本金		10,000	10,000
資本剰余金		14,961	14,948
利益剰余金		214,791	204,992
自己株式		△4,784	△4,645
その他の資本の構成要素		4,942	13,738
親会社の所有者に帰属する持分合計		239,910	239,033
非支配持分		15,084	14,254
資本合計		254,995	253,287
負債及び資本合計		481,718	465,623

## (2) 要約四半期連結損益計算書及び要約四半期連結包括利益計算書

## 要約四半期連結損益計算書

## 第2四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	注記 番号	前第2四半期連結累計期間 (自 2021年1月1日 至 2021年6月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2022年1月1日 至 2022年6月30日)
売上高	2	145,708	142,195
売上原価		△105,298	△106,668
売上総利益		40,410	35,527
その他の収益		591	615
販売費及び一般管理費		△26,168	△28,121
その他の費用		△221	△135
営業利益	2	14,613	7,886
金融収益		126,582	1,959
金融費用		△33,957	△16,658
持分法による投資利益		1,227	1,139
税引前四半期利益又は損失(△)		108,465	△5,674
法人所得税費用		△38,562	1,426
四半期利益又は損失(△)		69,903	△4,248
四半期利益又は損失(△)の帰属 親会社の所有者		68,056	△5,106
非支配持分		1,848	858
四半期利益又は損失(△)		69,903	△4,248
1株当たり四半期利益又は損失(△) 基本的1株当たり四半期利益又は損失(△)(円)		556.45	△42.56
希薄化後1株当たり四半期利益又は損失(△)(円)		556.37	△42.56

要約四半期連結包括利益計算書

第2四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	注記 番号	前第2四半期連結累計期間 (自 2021年1月1日 至 2021年6月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2022年1月1日 至 2022年6月30日)
四半期利益又は損失(△)		69,903	△4,248
その他の包括利益			
純損益に振り替えられることのない項目			
その他の包括利益を通じて公正価値で 測定する金融資産の純変動		254	130
純損益に振り替えられることのない 項目合計		254	130
純損益に振り替えられる可能性のある項目			
在外営業活動体の換算差額		3,486	10,005
純損益に振り替えられる可能性のある 項目合計		3,486	10,005
税引後その他の包括利益合計		3,741	10,135
四半期包括利益合計		73,644	5,887
四半期包括利益の帰属			
親会社の所有者		71,070	3,699
非支配持分		2,574	2,188
四半期包括利益合計		73,644	5,887

(3) 要約四半期連結持分変動計算書

前第2四半期連結累計期間(自 2021年1月1日 至 2021年6月30日)

(単位：百万円)

	注記 番号	資本金	資本 剰余金	利益 剰余金	自己株式	その他の資本の構成要素	
						在外営業活動体 の換算差額	公正価値の変動 による評価差額
2021年1月1日残高		10,000	14,998	173,988	△2,471	△3,348	4,863
四半期利益		—	—	68,056	—	—	—
その他の包括利益		—	—	—	—	2,759	254
四半期包括利益合計		—	—	68,056	—	2,759	254
自己株式の取得及び処分等		—	—	—	△20,704	—	—
配当金		—	—	△4,228	—	—	—
その他の資本の構成要素から 利益剰余金への振替		—	—	1,819	—	—	△1,819
株式報酬取引		—	△177	—	—	—	—
所有者との取引額等合計		—	△177	△2,409	△20,704	—	△1,819
2021年6月30日残高		10,000	14,821	239,635	△23,175	△589	3,298

	注記 番号	その他の資本の構成要素		親会社の 所有者に 帰属する 持分合計	非支配 持分	資本合計
		確定給付負債 (資産)の純額の 再測定	合計			
2021年1月1日残高		—	1,515	198,031	13,610	211,641
四半期利益		—	—	68,056	1,848	69,903
その他の包括利益		—	3,014	3,014	727	3,741
四半期包括利益合計		—	3,014	71,070	2,574	73,644
自己株式の取得及び処分等		—	—	△20,704	—	△20,704
配当金		—	—	△4,228	△2,883	△7,111
その他の資本の構成要素から 利益剰余金への振替		—	△1,819	—	—	—
株式報酬取引		—	—	△177	—	△177
所有者との取引額等合計		—	△1,819	△25,110	△2,883	△27,993
2021年6月30日残高		—	2,709	243,990	13,301	257,291

当第2四半期連結累計期間(自 2022年1月1日 至 2022年6月30日)

(単位:百万円)

	注記 番号	資本金	資本 剰余金	利益 剰余金	自己株式	その他の資本の構成要素	
						在外営業活動体 の換算差額	公正価値の変動 による評価差額
2022年1月1日残高		10,000	14,961	214,791	△4,784	1,874	3,069
四半期損失(△)		—	—	△5,106	—	—	—
その他の包括利益		—	—	—	—	8,682	123
四半期包括利益合計		—	—	△5,106	—	8,682	123
自己株式の取得及び処分等		—	—	△10	139	—	—
配当金		—	—	△4,692	—	—	—
その他の資本の構成要素から 利益剰余金への振替		—	—	10	—	—	△10
株式報酬取引		—	△13	—	—	—	—
所有者との取引額等合計		—	△13	△4,693	139	—	△10
2022年6月30日残高		10,000	14,948	204,992	△4,645	10,556	3,182

	注記 番号	その他の資本の構成要素		親会社の 所有者に 帰属する 持分合計	非支配 持分	資本合計
		確定給付負債 (資産)の純額の 再測定	合計			
2022年1月1日残高		—	4,942	239,910	15,084	254,995
四半期損失(△)		—	—	△5,106	858	△4,248
その他の包括利益		—	8,805	8,805	1,330	10,135
四半期包括利益合計		—	8,805	3,699	2,188	5,887
自己株式の取得及び処分等		—	—	128	—	128
配当金		—	—	△4,692	△3,018	△7,711
その他の資本の構成要素から 利益剰余金への振替		—	△10	—	—	—
株式報酬取引		—	—	△13	—	△13
所有者との取引額等合計		—	△10	△4,577	△3,018	△7,595
2022年6月30日残高		—	13,738	239,033	14,254	253,287

## (4) 要約四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	注記 番号	前第2四半期連結累計期間 (自 2021年1月1日 至 2021年6月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2022年1月1日 至 2022年6月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー			
四半期利益又は損失(△)		69,903	△4,248
減価償却費及び償却費		6,636	7,098
退職給付に係る資産及び負債の増減額		114	12
受取利息及び受取配当金		△288	△358
支払利息		83	78
持分法適用除外に伴う評価益(△は益)		△125,107	—
投資有価証券評価損益(△は益)		33,874	16,566
持分法による投資損益(△は益)		△1,227	△1,139
固定資産除売却損益(△は益)		126	△0
法人所得税費用		38,562	△1,426
営業債権、契約資産及び契約負債の増減額		13,065	14,630
棚卸資産の増減額(△は増加)		△5,307	△8,370
営業債務の増減額(△は減少)		3,881	△1,012
その他		△22	△282
小計		34,293	21,548
利息及び配当金の受取額		783	1,021
利息の支払額		△82	△81
法人所得税の支払額		△8,361	△21,393
営業活動によるキャッシュ・フロー		26,633	1,096
投資活動によるキャッシュ・フロー			
定期預金の増減額(△は増加)		17	391
有形固定資産の取得による支出		△3,847	△4,678
有形固定資産の売却による収入		99	48
無形資産の取得による支出		△791	△1,156
投資有価証券の売却による収入		78,225	14
敷金及び保証金の差入による支出		△11,431	△60
敷金及び保証金の回収による収入		—	4,628
持分法で会計処理されている投資の売却による収入		3,156	—
その他		348	△87
投資活動によるキャッシュ・フロー		65,775	△901
財務活動によるキャッシュ・フロー			
短期借入金の純増減額(△は減少)		△14,057	△1,122
長期借入金の返済		△113	△118
リース負債の支払額		△1,311	△1,385
自己株式の純増減額(△は増加)		△20,931	35
配当金の支払額		△4,229	△4,689
非支配持分への配当金の支払額		△2,883	△3,018
財務活動によるキャッシュ・フロー		△43,523	△10,297
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)		48,886	△10,101
現金及び現金同等物の期首残高		64,665	112,771
現金及び現金同等物に係る換算差額		1,276	4,017
現金及び現金同等物の四半期末残高		114,827	106,687

## (5) 要約四半期連結財務諸表に関する注記事項

## 1. 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

## 2. 事業セグメント

## (1) 報告セグメントの概要

当社グループの報告セグメントは、当社グループの構成単位のうち分離された財務情報が入手可能であり、取締役会が経営資源の配分の決定及び業績を評価するために、定期的に検討を行う対象となっているものです。

当社グループは、ビジネスモデルの類似性に基づき、事業セグメントを集約した上で、「コンポーネントソリューション事業」、「トランスポートソリューション事業」、「アクセシビリティソリューション事業」の3報告セグメントに区分しています。

各報告セグメントの区分に属する主な事業内容は以下のとおりです。

事業区分	主な事業内容
コンポーネントソリューション事業	産業用ロボット部品、建設機械用機器等及びこれらの部品の設計、製造、販売、保守、修理
トランスポートソリューション事業	鉄道車両用ブレーキ装置・自動扉装置、航空機部品、自動車用ブレーキ装置・駆動制御装置、船用制御装置等及びこれらの部品の設計、製造、販売、保守、修理
アクセシビリティソリューション事業	建物及び一般産業用自動扉装置、プラットフォーム安全設備等及びこれらの部品の設計、製造、販売、据付、保守、修理

## (2) 報告セグメントに関する情報

前第2四半期連結累計期間(自 2021年1月1日 至 2021年6月30日)

(単位：百万円)

	報告セグメント				その他	合計	調整額	要約四半期連結損益計算書計上額
	コンポーネント	トランスポート	アクセシビリティ	計				
売上高								
外部売上高	68,946	32,624	35,940	137,510	8,198	145,708	—	145,708
セグメント間売上高	1,192	562	1	1,755	212	1,967	△1,967	—
売上高合計	70,138	33,186	35,941	139,265	8,410	147,675	△1,967	145,708
セグメント利益(営業利益)	12,097	2,577	3,783	18,457	1,011	19,468	△4,855	14,613
金融収益				—				126,582
金融費用				—				△33,957
持分法による投資利益				—				1,227
税引前四半期利益				—				108,465

(注) 1 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、包装機械、立体モデル作成装置、工作機械等及びこれらの部品の設計、製造、販売、保守、修理を行う事業で構成されています。

2 売上高の調整額は、セグメント間取引消去によるものです。

3 セグメント利益(営業利益)の調整額は、各セグメントに配賦されない全社損益等です。



当第2四半期連結累計期間(自 2022年1月1日 至 2022年6月30日)

(単位:百万円)

	報告セグメント				その他	合計	調整額	要約四半期 連結損益 計算書計上額
	コンポー ネント	トランス ポート	アクセシ ビリティ	計				
売上高								
外部売上高	64,722	31,124	39,548	135,394	6,801	142,195	—	142,195
セグメント間売上高	1,255	594	2	1,850	150	2,000	△2,000	—
売上高合計	65,977	31,718	39,550	137,245	6,950	144,195	△2,000	142,195
セグメント利益 (営業利益)	7,204	2,012	2,829	12,044	67	12,111	△4,225	7,886
金融収益	—							1,959
金融費用	—							△16,658
持分法による投資利益	—							1,139
税引前四半期損失	—							△5,674

(注) 1 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、包装機械、立体モデル作成装置、工作機械等及びこれらの部品の設計、製造、販売、保守、修理を行う事業で構成されています。

2 売上高の調整額は、セグメント間取引消去によるものです。

3 セグメント利益(営業利益)の調整額は、各セグメントに配賦されない全社損益等です。

### 3. 重要な後発事象

(保有株式の一部売却完了)

売却価格の精算が完了していなかった2021年2月10日付株式会社ハーモニック・ドライブ・システムズ株式の一部売却に関して、売却先である野村證券株式会社による市場への売却が完了しました。本株式売却の完了に伴い、売却期間中の各日におけるVWAP (Volume Weighted Average Price : 売買高加重平均価格) の平均値による売却価格の精算が行われ、当該株式にかかるリスクと経済価値が当社から売却先へ移転しました。この結果、2022年12月期第3四半期連結累計期間において金融収益 49億円 (2022年12月期第3四半期連結会計期間においては金融収益132億円) を計上する見込みです。

- (1) 対象株式 : 株式会社ハーモニック・ドライブ・システムズ 普通株式  
 (2) 売却完了株式数 : 9,160,200株  
 (3) 売却期間 : 2021年2月10日～2022年7月11日  
 (4) 売却総額 : 494億円

(注) 上記の売却完了株式は、当第2四半期連結会計期間末の要約四半期連結財政状態計算書において、売却目的で保有する資産として計上しています。また、売却総額と、本株式一部売却開始時に受領した売却代金の預り金779億円 (その他の金融負債) との差額より、差入保証金19億円 (その他の金融資産) を差し引いた金額265億円を、2022年7月19日に野村證券株式会社へ支払いました。

(連結業績に与える影響)

(単位：億円)

	当第2四半期 連結累計期間 (自 2022年1月1日 至 2022年6月30日)	第3四半期 連結累計期間 (自 2022年1月1日 至 2022年9月30日)	第3四半期 連結会計期間 (自 2022年7月1日 至 2022年9月30日)
金融収益	—	(注) 2 49	(注) 3 132
金融費用	(注) 1 △83	—	—

(注) 1 当第2四半期連結会計期間末の株価の終値 (公正価値) で再測定したことによる評価損です。

2 売却期間中の各日におけるVWAPの平均値による売却総額と前連結会計年度末の公正価値との差額です。

3 売却期間中の各日におけるVWAPの平均値による売却総額と当第2四半期連結会計期間末の公正価値との差額です。

## 3. 補足情報

## (1) セグメント別受注残高

セグメントの名称	前第2四半期連結会計期間末 (2021年6月30日)		当第2四半期連結会計期間末 (2022年6月30日)	
	金額(百万円)	構成比(%)	金額(百万円)	構成比(%)
コンポーネントソリューション事業	38,975	28.1	44,837	27.5
トランスポートソリューション事業	51,201	36.9	58,027	35.6
アクセシビリティソリューション事業	39,010	28.1	46,333	28.4
その他	9,458	6.9	13,664	8.5
合計	138,645	100.0	162,861	100.0